

外人土地所有法に附託する

政府當局米國人を目的とするものに非ずと辯明す

するものに非ずと辯明す

外人土地所有法に附託する

桑港市場 農産物(火曜日)

奮騰す

アスハラ五百圓

着荷し市價下落

アースビズモード

品質はあり

いため市價は封度につき三仙

十一仙となつた

十一仙は封度につき三仙

方の倒落で今朝は最低八仙

最高五仙

落である。

スピーチ

需要幾分増加し最

低三仙

はタレット四十仙で賣られる。

アースビズモード

品質はあり良好でな

い。市價はタレット三十仙

アースビズモード

品質はあるが品質は

いため市價は封度につき三仙

十一仙となつた

十一仙は封度につき三仙

方の倒落で今朝は最低八仙

最高五仙

落である。

スピーチ

需要幾分増加し最

低三仙

はタレット四十仙で賣られる。

アースビズモード

品質はあり良好でな

い。市價はタレット三十仙

アースビズモード

品質はあり良好でな

い。市價はタレット三十仙

アースビズモード

品質はあり良好でな

い。市價はタレット三十仙

アースビズモード

家庭農園 食料自給

農家の一部自給について

果實類

アーチョーク

果實類

アーチョーク

果實類

アーチョーク

果實類

アーチョーク

果實類

アーチョーク

東部市場 農産物(土曜日)

アーチョーク

摘草集

鐵拳の帝國議會に

名譽の負傷者二名

醫務室は宛ら

野戰病院

鐵拳の帝國議會に

我等同胸中て、いざ事ごそく

その偉さを讀みするものに、心

よりその偉さが偉大なるか指示さ

るなり稱せらるるエーベン

ダントのディヴィヰナコノティヤ

読み、ブーシキンのエウゲニ

オーリキンを読み、或はかの偉大

事實をいはば余は讀むを信じて

居九シソフオードを聞きたるも、

部分々々のぞきては、何等解ら

ざりき。いのちは先達を慕う

吾にも白狀したる三な共其彼

等に同感する旨告げんと、余は

その偉大なる旨指示さ

事實をいはば余は讀むを

めに偉大なる事実

或は余のあまり愚鈍なる事

これは知らざるもの、解らざるもの

はいそよしい人達多々

は別に事の如く夕刻に流れる龍

悲劇を演じたる事の如く夕刻に流れる龍

事の如く夕刻に流れる龍

日本に於ける事の如く夕刻に流れる龍

日本に於ける事の

父兄會 (三日)

須市病院株主總會

四夜朝日座で開催

井出原計二

熊井嘉一郎

青年の希望

井出原計二

演題未定

荒井威之子

赤木博士

大正九年三月十四日

須市病院

</

奈
落
田
甫

「何でもないやありませんか。」
「たゞその事だけ一言聞かせていた
だけがちです。」
忠彦は泣びせかけるやうにもう
一度追つた。
「でもこんな顔で話せるものでは
ないよ。」
光江はさう云ひ戻して置いて、
くるりと舞臺の方に向き直る。
そのまゝ舞臺をつくつて明るい舞
臺へ出でた。
「畜生。何故皆してかう俺を苦し
めるのか。俺をいためけるのか
彼は口の中でつぶやいて、光江の後姿を睨みつけるやうに見つけて
江の後姿を睨みつけるやうに見つけて、彼の存在を知つたらしく、
ばつたりと落ちた。絶えはそれと同時に、
度追つてしまつた。

「お嬢がそれ

「畜生はそれ

「お嬢がそれ

「お嬢がそれ